7273466

KEYLEX KL700 Mr-Ⅰ・Ⅱ
MIWA LA 対応取替錠（丸座対応）取付説明書

このたびはNAGASAWA製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。

《キーレックス700　Mr-Ⅰ・Ⅱ》はMIWA　LA錠丸座仕様の対応品です。長座には対応できません。ご注意ください。

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください：

本体はMr-ⅠかMr-Ⅱのどちらか1つです。キーはMr-Ⅱのみ同梱です。

Ⓐキーレックス本体（Mr-Ⅰ）1

Ⓐキーレックス本体（Mr-Ⅱ）1

Ⓑ補強プレート 1

Ⓒゴムプレート 2

部品袋

Ⓓ連結ボルトスペーサー	Ⓔプレート固定ねじ	Ⓕ本体取付ねじ	Ⓖリングスペーサ
1	L=7　3 L=16　1	L=25 2	1

説明書袋

Ⓗ取説set	Ⓛキー
1	2 （Mr-Ⅱのみ同梱）

1 既存部品の取り外し

⑤室外側丸座カバー，⑥補強座固定ねじ，⑧室外側補強座，⑫シリンダー以外はすべて使用します。失くさないでください。

Ⅰ：①レバー固定ねじをゆるめ、②③レバーを抜き取ります。
Ⅱ：④⑤座カバーをはずします。
（ねじ込み式は回転させ、はめ込み式は⊖ドライバーではずします）
Ⅲ：⑥補強座固定ねじをはずし、⑦⑧補強座をはずします。
Ⅳ：⑨フロント板固定ねじをはずし、⑩フロント板をはずします。
Ⅴ：⑪シリンダー固定ピン２本を⊖ドライバーで抜き取り、⑫シリンダーをはずします。
（サムターン側はそのままです）

2 -1 取付前の準備：

Mr-Ⅰ，Mr-Ⅱ共通（本取説は、Mr-Ⅰモデルで説明しています）

【１】扉の吊元の確認と、左吊元時のⒶキーレックス本体の調整

右図で扉の吊元を確認します。

Ⓐキーレックス本体は工場出荷時、右吊元仕様の設定です。
右吊元時：そのまま【2】に進んでください。

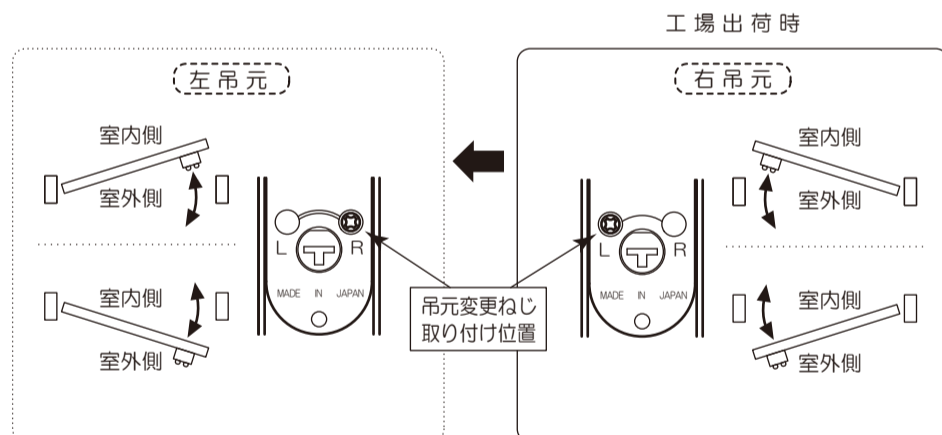
左吊元時：Ⓐキーレックス本体裏の吊元変更ねじを右図のように入れ替えてください。
吊元変更ねじはしっかりと締め付けてください。

⚠吊元変更ねじを逆の状態で取り付けた場合、操作できなくなります。ご注意ください。

工場出荷時

左吊元：室内側／室外側／室内側／室外側　L R MADE IN JAPAN

右吊元：室内側／室外側／室内側／室外側　L R MADE IN JAPAN

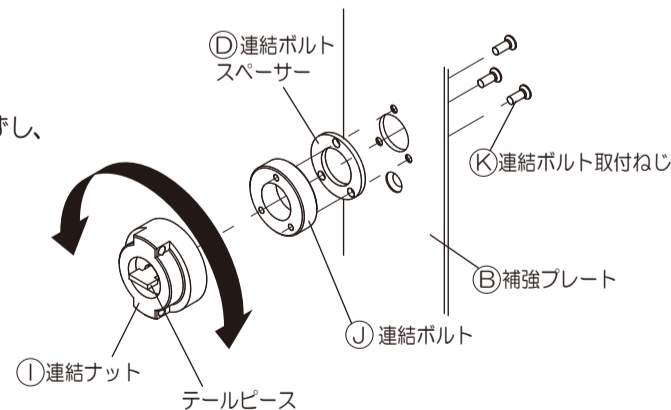
吊元変更ねじ取り付け位置

【２】取付扉厚の確認と、扉厚40～44㎜時のスペーサーの取付

取付扉厚を測ります。対応扉厚は36㎜～44㎜です。

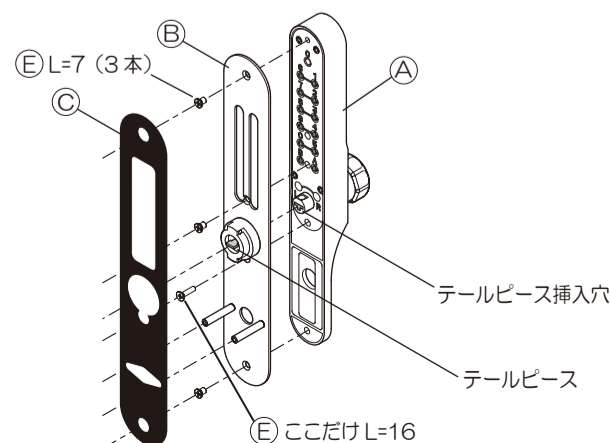
扉厚36～40㎜：そのまま【３】に進んでください。

扉厚40～44㎜：Ⓑ補強プレートにⒹ連結ボルトスペーサーを右図のように取り付けます。

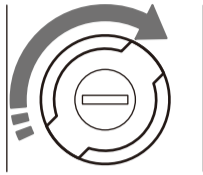
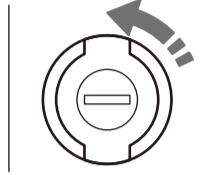
Ⓓ連結ボルトスペーサーの取付方法

Ⅰ：Ⓘ連結ナットを左回転させ、取り外します。
Ⅱ：図のようにⓀ連結ボルト取付ねじ３本をはずし、Ⓙ連結ボルトをはずします。
Ⅲ：Ⓑ補強プレートとⒿ連結ボルトの間に、Ⓓ連結ボルトスペーサーを挟み込み、Ⓚ連結ボルト取付ねじで取り付けます。
Ⅳ：Ⓘ連結ナットを右回転させ、取り付けます。
※　テールピースを無くさないでください。

【３】Ⓐキーレックス本体、Ⓑ補強プレート、Ⓒゴムプレートの固定

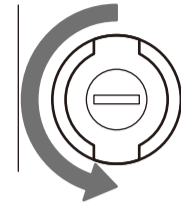
Ⅰ：Ⓔプレート固定ねじで、Ⓐキーレックス本体とⒷ補強プレートを固定します。
テールピースを、Ⓐキーレックス本体のテールピース挿入穴に差し込み、
Ⓔプレート固定ねじ２種類（L=16　1本，L=7　3本）で固定します。
ねじの取り付け位置にご注意ください。

Ⅱ：Ⓒゴムプレートをセットし、両面テープでⒷ補強プレートと固定します。

2 -2 取付前の準備：おもてからの続き

【４】Ⓐキーレックス本体の扉厚調整
Ⓑ補強プレートに取り付けてあるⒾ連結ナットを回して、取り付け扉厚に調整します。

Ⅰ：Ⓘ連結ナットを
右に回しきる

Ⅱ：左に少し戻し、はじめてタテ向きになったところが
基準値（扉厚 36 ㎜, スペーサー使用時 40 ㎜）

Ⓘ連結ナットは必ず上図の向き（タテ向き）にします

Ⅲ：各扉厚への調整　：基準値から左に、Ⓘ連結ナット半回転で扉厚 ＋1 ㎜の対応です。
取り付け扉厚と一致するまで、Ⓘ連結ナットを回します。

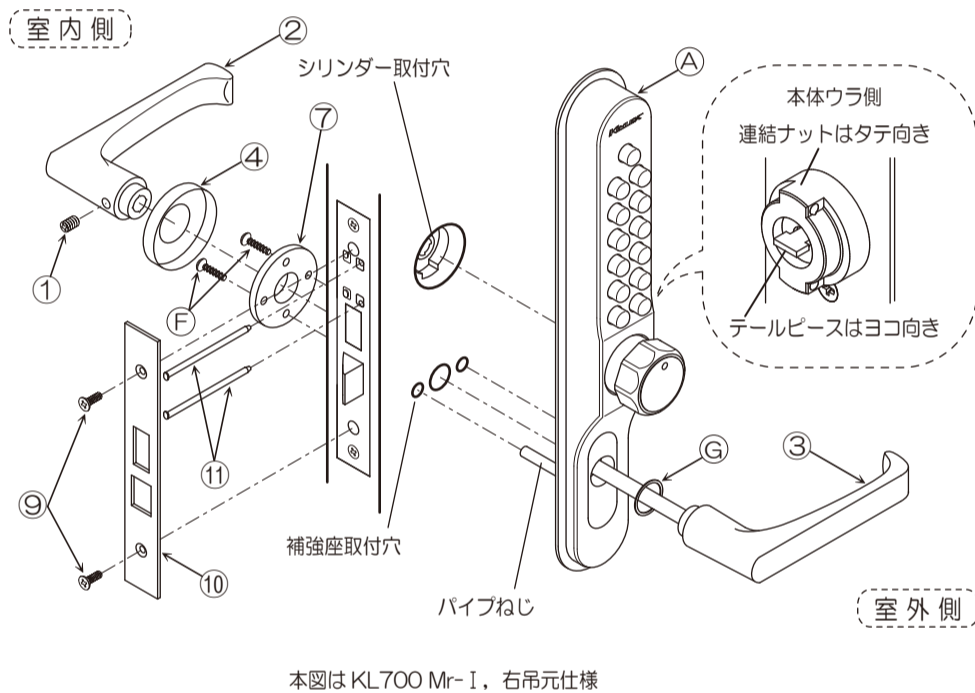
Ⓘ連結ナット左半回転で
扉厚 ＋1 ㎜

例 -1: 扉厚 38 ㎜では
連結ナット１回転

例 -2: 扉厚 40 ㎜では
連結ナット２回転

基準値から３回転が調整限度です。それ以上はおやめください。

Ⅳ：仮セットと微調整：錠に仮セットし、⑪シリンダー固定ピンを差し込みます（下図参照）。
⑪シリンダー固定ピンが差し込めない時は、Ⓘ連結ナットを回して
微調整してください。
Ⓐキーレックス本体と取り付け扉が密着するように調整します。

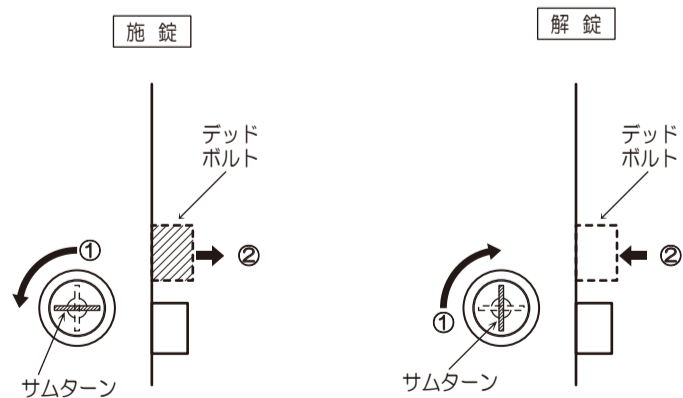
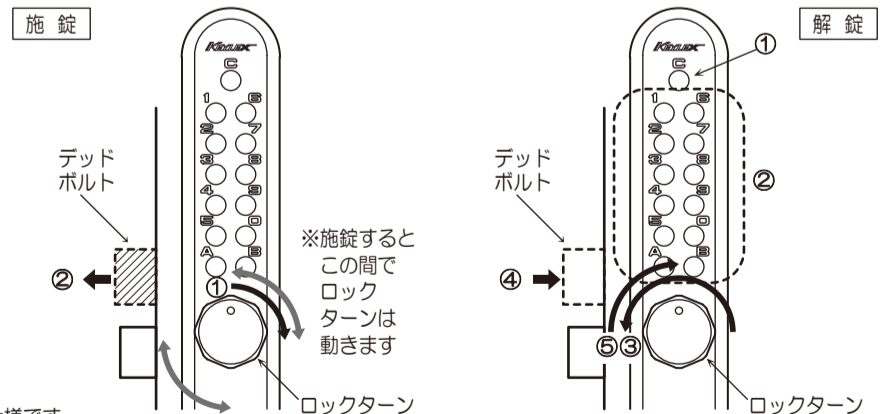
3 キーレックス 700 Mr-Ⅰ・Ⅱの取り付け

本図は KL700 Mr-Ⅰ，右吊元仕様

Ⅰ：Ⓐキーレックス本体パイプねじを扉の補強座取付穴に、扉厚を調整した
Ⓐキーレックス本体連結ナット部を錠のシリンダー取付穴にはめこみます。
Ⅱ：⑪シリンダー固定ピンを錠のフロント部に差し込み、Ⓐキーレックス本体を
固定します。
Ⅲ：Ⓐキーレックス本体と⑦補強座をⒻ本体取付ねじで仮止めします。
②③レバーを仮嵌めし、⑦補強座の位置を決め、Ⓕ本体取付ねじを固定します。
※：レバーの作動確認をしてください。
Ⅳ：②③レバーを抜き取り、④座カバーを取り付けます。
Ⅴ：Ⓖリングスペーサを③レバーに通します。
Ⅵ：②③レバーをセットし、①レバー固定ねじで固定します。
Ⅶ：⑩フロント板をセットし、⑨フロント板固定ねじで固定します。

※ Ⓐキーレックス本体と、扉が密着していることを確認してください。
キーレックス本体と扉が密着していない時は、ゴムプレートを足してください。

4 作動確認： ロックターン，サムターンが作動しない場合は、記憶番号と吊元変更ねじの確認、テールピースの取り付け位置を確認してください。

室内側　施錠：①サムターンを作動させ、②デッドボルトが飛び出すことを確認します。
解錠：①サムターンを作動させ、②デッドボルトが収まることを確認します。

室外側　施錠：①ロックターンを作動させ、②デッドボルトが飛び出すことを確認します。
解錠：①C ボタンを押し、②正しい記憶番号を押します。
③ロックターンを作動させ、④デッドボルトが収まることを確認します。
⑤ロックターンのアイマークを図の位置に戻します。

※本図は KL700 Mr-Ⅰ，右吊元仕様です。
左吊元時は対称です。

株式会社　長沢製作所

東京支店　TEL. 03-5383-1811（代）
FAX. 03-5967-3103
福岡出張所　TEL. 092-524-7031（代）
FAX. 092-524-7032
大阪支店　TEL. 06-6783-5091（代）
FAX. 06-6783-5092
札幌出張所　TEL. 011-583-3575（代）
FAX. 011-583-3572